

出題の意図

問1

著者が指摘する民主主義に対する歴史家や哲学者からの伝統的な批判，すなわち，リーダー不在時の混乱や衆愚政（大衆迎合主義，デマゴグ）へのおそれ，そして何より多数決支配の正しさの保証の欠如を適切に読み取り，適切に記載できるかを問うものである。

問2

現代日本のみならず多くの国で採用されている民主主義につき，いかに批判を乗り越えて持続しているか，民主主義が民主主義だけで持続するものではなく，様々な制度（法の支配，権力分立など）とともに持続し，互いに支えあっているということ，また，民主主義における政治参加者の責任につき，著者の指摘から合理的に推認し，論理的に文章を作成できる能力があるかを問うものである。